

日刊建設工業新聞

発行所 ©日刊建設工業新聞社 2012 〒105-0021 東京都港区東新橋2-2-10 電話03(3433)7151

平成23年度 1級建築士 設計製図試験

合格者の半数以上は当学院の受講生!

当学院教室開講都道府県

合格者占有率

51.7%

出学院教室開講都道府県
合格者4,369名のうち、当学院合格者数2,259名

※当学院開講都道府県合格者占有率は、1級設計製図試験を開設していない県の合格者は含んでいません。

すべては
「合格」のために

総合資格学院

※学院合格者は、平成23年度受講生の数
www.shikaku.co.jp

よの紙面から

井の耐震診断手法確立

東日本大震災の被害調査や振動の知見を基に、つり天井の耐震確立した。調査シートに従い、天井に調査・実測を行い、その結果が表に提出する診断シートを作成。メニューを提示する。

東天紅建て替えへ

野にある中華料理店、東天紅の上で替えられることになった。新店用地を利用して建設。規模や事業ルールなどは未定としているが、上は、最大延べ床面積1万2000㎡とすることができる。

前の再々開発が本格始動

南海電鉄高野線堺東駅前の再開発ビル(堺市堺区)を建て替える再々開発計画が本格的に始動する。来年2月開催予定の堺市審議会に新ビルの都市計画案などが提出。完成から30年が経過し床が空きスペースとなっている。

ポリズム」のCG制作

大学の学生有志らが制作したコンピュータグラフィックス(CG)作品が米ニューヨーク近代美術館(MoMA)に出展。復興期の建築運動「メタポリズム」の未来の東京の姿を映像化した。研究成果が海を渡った。

発注公告 ③④⑩⑭

お問い合わせ

TEL03-3433-7161/FAX03-3433-1042

Email mail-ed@decn.co.jp

TEL03-3433-7152/FAX03-3431-6301

Email mail-sa@decn.co.jp

TEL03-3433-7154/FAX03-3431-6301

価格重視から脱却

土木学会マネジ委で研究報告



技術重視の新たな調達方式が提案された研究発表会

木下氏は、国際コンサルティング・エンジニアリング・アソシエーション(ICEA)や米国では、技術で最も優れた企業を選定した上で、価格交渉する方法を研究しているという。米国のICEAでは、技術で最も優れた企業を選定した上で、価格交渉する方法を研究しているという。米国のICEAでは、技術で最も優れた企業を選定した上で、価格交渉する方法を研究しているという。

愛媛大「コンサルはQBS基本に」

技術力を問う公共調達では価格重視からの脱却を。土木学会(小野武彦会長)の建設マネジメント委員会(委員長・小澤一雅東大大学院教授)が今月12日に開いた研究発表会で、技術・品質のウェイトを高めた公共調達の重要性を指摘する研究成果が報告された。木下誠也愛媛大教授は、建設コンサルタント業務の調達方式について欧米各国の動向を分析した上で、品質に基づく選定(QBS)方式を基本とするべきだと提案。和歌山県の石原康弘県土整備部技監は、大規模土木構造物の維持・修繕工事などを見据え、高度な技術が求められる案件での企画競争(コンペ)方式の導入を私案として示した。

和歌山県「高度案件にはコンペ方式を」

石原氏は、国交省が06〜10年度に実施した高度技術提案型総合評価方式の適用事例の技術審査結果などを分析し、高度な技術提案を求める工事案件の調達方法を研究している。標準I型などほかのタイプの得点状況と比較し、高度技術提案型は得点率が最も大きく、技術評価の面では高度技術提案型の平均落札率は他のタイプより低いという。国交省は、総合評価方式のタイプの再編を進めており、技術提案評価型と施工能力評価型の二極化を図るとしている。石原氏は、技術提案評価型をさらに細分化し、技術評価だけで落札者を決定する「企画競争(コンペ)方式」の導入を私案を提案。標準設計がない大規模土木構造物の修繕や更新時には積算が不要となり、設計・施工一括発注や複数工種を組み合わせた発注などにも適用しやすいと主張した。一方、コスト低減という要素が減るといったデメリットがあるため、契約変更を原則認めないといったコストアップ抑止策の必要性も指摘した。

先進的な治水技術を紹介する英訳版の冊子

の模範案をまとめた冊子。これは、全国鉄筋工業協会の調査に基づいて作成された。この冊子は、先進的な治水技術を紹介する英訳版の冊子。これは、全国鉄筋工業協会の調査に基づいて作成された。この冊子は、先進的な治水技術を紹介する英訳版の冊子。これは、全国鉄筋工業協会の調査に基づいて作成された。